

飼料価格高騰に関する 相談窓口

飼料価格等の高騰により経営に深刻な影響を受けている畜産農家の方々を対象とした様々な支援をご紹介します。詳しくは裏面記載の窓口までお問い合わせください。

岡山県 ・ (一社)岡山県畜産協会



○原油価格・物価高騰等総合緊急対策のうち金融支援対策

	農林漁業 セーフティネット資金	スーパーL資金	経営体育成 強化資金	農業近代化資金
対象者	農林漁業者	認定農業者	農業者	農業者
使途	運転資金等	設備資金等	設備資金等	設備資金等
貸付限度額 (万円)	(注)	個人 30,000 法人 100,000	負担額の80%で、 個人 15,000 法人等 50,000	個人 1,800 法人等 20,000
主な お問い合わせ先	日本政策金融公庫 県民局畜産班	日本政策金融公庫 県民局畜産班	日本政策金融公庫 県民局畜産班	JA 県民局畜産班
緊急対策 の内容	対象者	原油価格・物価高騰等の影響を受けた者		
	対策①	貸付当初5年間実質無利子		
	対策②	実質無担保・無保証人		
	対策③	—	—	債務保証の実質 無担保・無保証人 引受当初5年間 の保証料免除
	対策④	貸付限度額の特例 (注)	—	—

(注) 通常:年間経営費等の6/12又は600万円

特例:年間経営費等の12/12又は1,200万円

※ コロナ禍と物価高の双方の影響を受けた場合:年間経営費等の18/12又は1,800万円

(参考) 岡山県 農業制度資金のご案内

<https://www.pref.okayama.jp/page/530416.html>

農林水産省 畜産農家・関係団体に対する支援

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/1_zigyo/index.html

○飼料価格高騰に対するその他の支援策

県産飼料を使ってみませんか！

従来から、国産粗飼料は輸入飼料より高いというイメージでしたが、昨今の輸入粗飼料高に際しては、国産が割高と言いつらい状況です。

一方、近年は食用米の価格下落により、稲作農家も新たな転換作物を探している状況です。また、国においても、粗飼料自給率向上のため水田を活用した飼料作物の作付には助成を行っています。

このような状況ですので、すぐの供給は出来ませんが、将来を見据えて、県産粗飼料を使ってみませんか？

耕種農家とのマッチングを支援します。

主な県産飼料



稲WCS
飼料用米
青刈りトウモロコシ
稲わら
イタリアンサイレージ など



相談窓口

○融資相談窓口一覧

<https://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/290225.pdf>

○地域の窓口

備前県民局畜産班	岡山市北区弓之町6-1	086-233-9828
備中県民局畜産第一班	倉敷市羽島1083	086-434-7033
備中県民局畜産第二班	新見市高尾2400	0867-72-9166
美作県民局畜産第一班	津山市山下53	0868-23-1310
美作県民局畜産第二班	真庭市勝山591	0867-44-7564

○総合窓口

岡山県畜産課生産振興班	岡山市北区内山下2-4-6	086-226-7429
(一社)岡山県畜産協会	岡山市北区磨屋町9-18	086-222-8575